

# 茨城の民主勢力の全力をあげて



## 「秘密保護法」に反対する！



「秘密保護法を作らせないネットワークいばらき」（略称：秘密法ネット）の結成総会が、11月7日（木）午後6時30分から水戸市青少年会館で開催され、団体代表を含め50人以上が参加しました。

最初に田村武夫茨大名誉教授による「秘密保護法案はなんのために用意されたのか」と題する30分の学習会と意見交換を行い、共通認識を深めました。

結成総会では、「会の名称」「会則・方針・体制等の提案」を谷萩弁護士が行い、討議を進め採択しました。その後「役員紹介・あいさつ」を行い、アピールを提案で終了しました。会費は個人賛同金が1口1000円、団体賛同は3口以上としました。

事態は猶予を許さないとして、水戸市内昼デモ（11月14日・木）、「STOP！秘密保護法共同運動集会」（11月21

日、18：00～東京・日比谷野音）、「水戸駅前宣伝」（11月24日（日）、13：00～16：00）などのとりくみを成功させると同時に、署名、県選出国議員へのFaxによる要請、地域単位の学習会の開催、自治体要請することなどを確認しました。

**反対の声を大きく  
たくさん  
国に届けよう！**



### 秘密保護法を作らせないためにも行動しよう！

政府与党は特定秘密保護法案をこの臨時国会で成立させるとして、今日にも衆議院で審議入りをはかろうとしている。しかし、この法律は絶対に作らせるわけにはいかない。

法案は、行政機関の長が特定秘密を指定できるとしており、その要件は①防衛②外交③スパイ防止④テロ防止に関するもので特に秘密にする必要性の高いものとされている。しかし、何を指定するかを決めるのは行政機関であり、これをチェックする仕組みもない。行政機関が都合の悪いことはいくらかでも秘密にでき、一旦秘密に指定すると、30年後に内閣の承認を得れば永久に秘密にすることもできる。すでに40万件といわれる「特別管理秘密」がさらに拡大され、国の政治が厚い秘密のベールに包まれる。国会議員の国政調査権さえ制限される。

法案によれば、この秘密を漏らした者も、この秘密の「管理を害する行為」によってこれを知った者も、最高10年の懲役刑で処罰される。未遂でも、過失でも、あるいは情報を知ろうと相談しただけでも処罰される。国民には何が特定秘密であるかわからない。これでは、原発や基地の実態を知ろうとするあらゆる活動が処罰の対象となりかねない。

さらに法案は、秘密を取り扱う者に対して、公務員も民間人も「適性評価」として、プライバシーを侵害する身辺調査を実施することを定めている。

現在でも、国家公務員法や自衛隊法によって国の秘密は守られている。にもかかわらずこうした法案の成立を急ぐのは、アメリカと一緒に世界中で「戦争のできる国づくり」を進めるためにほかならない。政府が成立を急いでいる日本版NSC設置法案や、集団的自衛権の行使を前提とした国家安全保障基本法案とセットになったものである。

私たちは憲法9条をないがしろにするこうした動きを許さない。秘密保護法案の成立に強く反対するとともに、この法律を作らせないために、今こそ多くの人たちが声を上げ、国会を世論で包囲し、この国の自由と民主主義を守り抜くためにも行動することを呼びかける。

2013年11月7日

「秘密保護法を作らせないネットワークいばらき」

結成総会参加者一同



### 秘密保護法を作らせない

### ネットワークいばらき

### (秘密法ネット)

#### <代表委員>

田村 武夫（茨城大学名誉教授・日本国民救援会茨城県本部会長）

長田 満江（筑波学院大学名誉教授）

齋藤 平（フリージャーナリスト）

田中 重博（茨城大学前副学長）

間宮 孝子（新日本婦人の会県本部副会長）

谷萩 陽一（弁護士・憲法ネットいばらき事務局長）

#### <事務局長>

木村 泉（茨城県平和委員会事務局長）

#### <事務局>

茨城県水戸市大町3-1-24 はばたきビル

水戸翔合同法律事務所内

TEL 029-231-4555

FAX 029-232-0532

国民を目・耳・口をふさぐ 「特定秘密保護法」をつくらせない!!

戦争をする国にはさせない!!



### 平和新聞

2013年11月15日（火曜日）

2033号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

### 平和かわら版

No. 671

2013.11/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

## 福島原発被災地を29人で視察しました 新しい仲間を2人も迎え、



# みんなが大喜び！！

守谷平和の会



福島原発被災地視察旅行を10月27日（日）に開催しました。バスは満席で29人が参加しました。近くの平和の会や地域からも複数の方の参加がありました。会員以外の参加者が半数以上でした。

この視察旅行は、守谷平和の会の総会を兼ねていました。総会が毎回同じ顔ぶれだったこともあり、今回は「形式張るよりは・・・」と雰囲気を変えました。バスの中で、年間の活動経過と財政報告、方針と行動提起を行いました。改まって意見はありませんでしたが、いいムードでした。

また、会員外の方にも「守谷平和の会」が、どんな活動をしているのか知ってもらいたいという思いもありました。総会の中で、県平和委員会の活動紹介や、1000人を越える会員がいて、地域には36の組織が活動していることなどを紹介しました。

会員外の人たちには、別に封筒に加入訴えパンフや加入用紙を入れ、総会の始まる前に渡しておきました。総会のあとに一人の女性が「私も入ります」と決意してくれました。また帰りのバスの中でも別の女性が加入を決意してくれたので、2名の新しい仲間を迎えることができました。こちらから「一緒にやりましょう」でなく、私たちの活動と一緒に参加した中で自主的に入会してくれたことをうれしく感じました。さらに1週間後には、他の1人の方も決意して入会してくれました。

守谷平和の会では、夏の平和パネル展をはじめ多彩な平和活動に多くの人に参加してもらおうと、今後も新しい仲間を迎えようと考えています。

## ふくしま大集会に出店 帰還困難地域を視察

### 「なくせ！原発11・2ふくしま大集会」



茨城農民連・村田 深

福島市で開かれた「なくせ！原発11・2ふくしま大集会」に、茨城農民連は模擬店の要員を中心に20名ほどが参加しました。

やきそば、やきいも、豚汁、ゆで卵、生卵、かき餅を販売しました。豚汁200食だけは完売しました。やきそばは500食用意したもの、半分ほど残ってしまいました。参加者の胃袋に責任をもつという役割は果たせたと思います。

福島市内の飯坂温泉で一泊して、翌日、福島県農民連の案内で、浪江町の帰還困難地域内などを視察しました。広大な優良農地が一面のセイタカアワダチソウ畑になってしまっているところを走りました。一番線量の高いところで毎時13μSvありました。

居住制限区域内にある「希望の牧場」の吉沢さんは、ふくしま大集会にも来ていましたが、牧場の入口で、宣伝カーで案内・・・というよりは訴えをされました。行政に殺処分を求められている牛360頭を、放射能の影響の研究に役立てようと、サポーターの支援を受けて養い続けているそうです。

視察の全工程7時間での積算被曝線量は、4.95μSvでしたので、除染対象となる毎時0.23μSvのところを22時間いるのと同じくらいです。

帰還困難地域などの実態を実感できる、大変貴重な体験をすることができました。原発を再稼働してもよいと思っている人は、現地を見て考え直してもらいたいと思います。



## [シリーズ] わが街・わか会員

鹿嶋市／佐藤 厚子さん（鹿行平和委員会）

美しい故郷…

八幡浜

小さな力でも平和  
委員会へ



君よ知るや南の国、オレンジの花咲く処。秋には段々畑をたわわに実ったミカンが青空に見事なモザイク画を描いていました。四国から九州に伸びる日本で一番細長い佐田岬半島。その付け根に位置する港町、八幡浜が私の故郷です。

戦争の傷痕は多くは見られませんが、小学生の頃、両親がなくて祖母と孫が暮らしていて父親は戦死したらしく遺族の家を表わす黒い標識が貼ってあるおうちをみかけました。

小学校の年下に極めて可愛い女の子がいましたが、戦死した父親は「沢村」という巨人軍のピッチャーで、おそらく戦争の終わる年に惜しくも亡くなられたと思います。沢村賞のもとになった人なので、戦後活躍出来た才能を戦争が奪ってしまったのです。

半島の中心あたりに三机という美しい湾を持つ村（瀬戸町を経て現在は伊方町に属する）があります。海水浴に行ったことがあったその湾は、パールハーバーに似ているとかで特攻の訓練が行われ、亡くなった人達は七軍神として祭られています。

憲法九条を守って69年、武器を使わず戦後を過ごしてきたところ「特定秘密保護法案」等を着々と審議入りさせる極めて危険な安倍政権。今現在“戦前”が準備されかねない情勢に、私も小さな力を平和委員会に入ることによって発揮したく、入会しました。

## 11.21 STOP! 「秘密保護法」大集会 ～「何が秘密？それは秘密」それはイヤだ！～

日時 11月21日（木） 午後6時半・開会  
午後7時半・国会請願デモ  
会場 東京・日比谷野外音楽堂  
主催 STOP! 「秘密保護法」大集会実行委員会